

DISPLAY DEVICE FOR FRAGILE PRODUCTS SUCH AS COSMETIC OR THE LIKE

Publication number: JP2002034741 (A)

Publication date: 2002-02-05

Inventor(s): LACOUT FRANK +

Applicant(s): OREAL +

Classification:


- **international:** **A47F7/00; A47F7/28; A47F7/00; A47F7/28;** (IPC1-7): A47F7/00


- **European:** A47F7/28F


Application number: JP20010193580 20010626


Priority number(s): FR20000008159 20000626


Also published as:

 JP3406305 (B2)

 EP1169952 (A1)

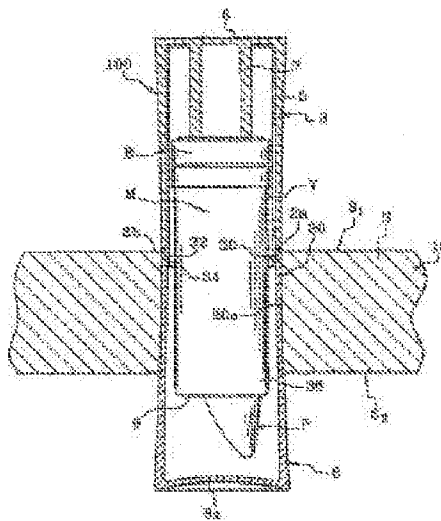
 US2002027113 (A1)

 FR2810522 (A1)

 CA2351219 (A1)

Abstract of JP 2002034741 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a display device which is suitable for displaying the collections of cosmetics and for preserving products in a satisfactory state during a period of displaying the products. **SOLUTION:** A device for displaying articles of cosmetics or the like such as lipstick is provided with through-holes on a supporting body, which communicate with housings extending to one side of the supporting body respectively and terminate at opening portions accommodating articles for display on the opposite side to the housings on the supporting body respectively.; Each of the housings is formed with an additional member attached on the supporting body and includes an engaging means engaging to a means corresponding to the article for enabling a reversible engagement of the article to the housing, and a part of the article appears on the opposite side to the housing on the supporting body.



Data supplied from the **espacenet** database — Worldwide

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2002-34741
(P2002-34741A)

(43)公開日 平成14年2月5日(2002.2.5)

(51)Int.Cl.⁷

識別記号

F I

データベース⁺(参考)

A 4 7 F 7/00

A 4 7 F 7/00

L

審査請求 有 請求項の数12 O L (全 5 頁)

(21)出願番号 特願2001-193580(P2001-193580)

(22)出願日 平成13年6月26日(2001.6.26)

(31)優先権主張番号 0 0 0 8 1 5 9

(32)優先日 平成12年6月26日(2000.6.26)

(33)優先権主張国 フランス (F R)

(71)出願人 391023932

ロレアル

LOREAL

フランス国パリ, リュ ロワイヤル 14

(72)発明者 フランク ラクー

フランス国 91210 ドラヴェイユ, リュ

ヴィクトル ユーゴ 25-2

(74)代理人 100109726

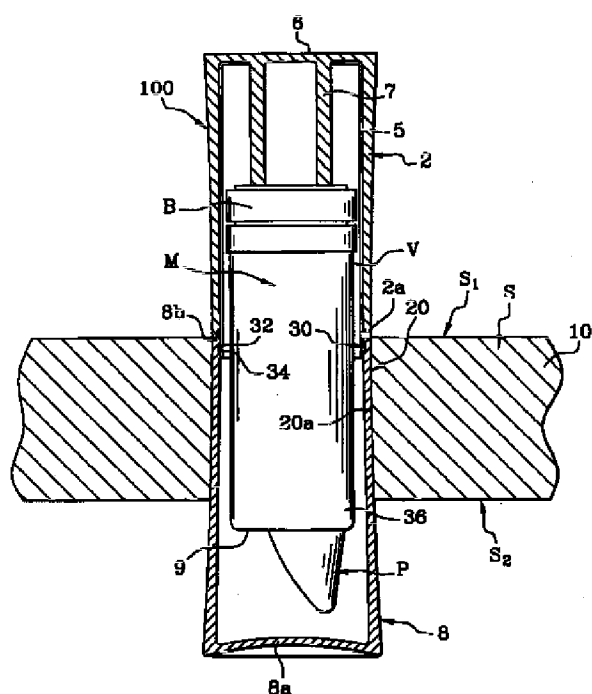
弁理士 園田 吉隆 (外1名)

(54)【発明の名称】 化粧品等の脆い製品のディスプレイ装置

(57)【要約】

【課題】 化粧品のコレクションをディスプレイし、製品のディスプレイ期間にわたって満足できる状態で製品を保存するのに特に適したディスプレイ装置を提供する。

【解決手段】 例えばリップスティックのようなメイクアップ製品等の物品をディスプレイする装置において、支持体に、該支持体の一側に延びるハウジングに連通し、支持体のハウジングとは反対側ではディスプレイ用物品を収容する開口部で終端する透孔を設け、ハウジングを支持体に取り付けられた付加部材により形成すると共に、ハウジングに物品の対応する手段に係合する係止手段を具備せしめ、物品のハウジングへの反転可能な係止を可能にし、物品の一部が支持体のハウジングとは反対側に出現する構成とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 リップスティックのコレクションのようなメイクアップ製品等の物品(100)をディスプレイする装置であって、少なくとも一の透孔(20)を含む支持体(S)を具備し、該透孔が支持体の一侧に延びるハウジング(8)に連通すると共に、支持体の上記ハウジング(8)とは反対側においてディスプレイの物品(100)を収容するように構成された開口部で終端し、上記ハウジング(8)が、支持体(S)に取り外し可能に又は取り外し不能に取り付けられた付加部材により形成されると共に、上記物品の対応する手段(34)に係合する係止手段(32)を有し、物品(100)のハウジング(8)への反転可能な係止が可能とされる一方、物品の一部(2)が支持体(S)のハウジング(8)とは反対側に出現する装置。

【請求項2】 上記ハウジング(8)を形成する上記付加部材が、例えば接着接合又は透孔(20)内への係合により透孔(20)内に取り外し不能に取り付けられたことを特徴とする請求項1に記載の装置。

【請求項3】 上記物品が例えば固形スティック(P)の形態の製品を収容する区画室(V)を有し、製品が該区画室(V)の開口部(9)を通して分配されるように構成され、上記付加部材は上記開口部(9)を取り外し可能に覆うことが可能なキャップ(8)からなることを特徴とする請求項1又は2に記載の装置。

【請求項4】 区画室(V)が基部(2)内を機構(M)によって軸方向に移動可能で、製品(P)が区画室(V)内に本質的に含まれる第1の位置と製品(P)が上記開口部(9)を通して区画室から出現する第2の位置との間を移動可能であり、上記ハウジングの寸法が、区画室が第1の位置にあるときのみ上記物品を受け入れるような寸法であることを特徴とする請求項3に記載の装置。

【請求項5】 係止手段(32)と上記物品(100)の対応する手段(34)が、ハウジング(8)に物品(100)を反転可能に係止するためにスナップ係合により互いに係合するような構造とされていることを特徴とする請求項1ないし4の何れか1項に記載の装置。

【請求項6】 係止手段(30)が、ハウジング(8)の上記開口部の近傍に形成された溝(34)又はビード部からなり、上記区画室(V)とその駆動機構(M)が軸方向に移動可能である物品(100)の基部(2)に設けられた対応するビード部(32)又は溝に係合するように構成されていることを特徴とする請求項4に記載の装置。

【請求項7】 支持体が、複数の物品(100)をディスプレイできる複数のハウジング(8)に対応した複数の透孔(20)を有していることを特徴とする請求項1ないし6の何れか1項に記載の装置。

【請求項8】 ハウジングを形成する付加部材が透明な

材料から製作されたことを特徴とする請求項1ないし7の何れか1項に記載の装置。

【請求項9】 上記支持体(S)が透明な材料から製作されたことを特徴とする請求項1ないし8の何れか1項に記載の装置。

【請求項10】 反転可能な係止手段(32)と上記物品(100)の対応する手段(34)が、製品(P)がハウジング(8)内に気密的に収容されるように構成されていることを特徴とする請求項2ないし9の何れか1項に記載の装置。

【請求項11】 支持体(S)に鏡(4)が設けられたことを特徴とする請求項1ないし10の何れか1項に記載の装置。

【請求項12】 リップスティックのコレクションのような化粧用物品をディスプレイするための、請求項1ないし11の何れか1項に記載の装置の使用。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、リップスティック、ファンデーション又はブラッシャーのコレクションのような化粧品をディスプレイするために特に好適なディスプレイスタンドに関する。

【0002】

【従来の技術及び発明が解決しようとする課題】販売のために製品を展示する多くの種類のディスプレイスタンドが既に知られている。特に、香水売り場と薬局では様々な範囲のメイク製品を提供するディスプレイ装置が使用されており、各並びは例えば多くの異なった色彩と色調を見せている。このように配置されると、製品は消費者の視界に入り、テストングに対して適切にレイアウトされ、利用される。このようなディスプレイスタンドは対象の製品に品質のあるイメージを付与し、消費者が正しい色調の製品を探すのを容易にする。

【0003】

美的理由から、従来のディスプレイスタンドは一つの特定のタイプの製品に対して設計されており、その構造は製品の幾何形状に合致するように決定されている。大まかに言えば、リップスティックとその他のメイクアップ製品を提供するために設計された様々なディスプレイスタンドには、二つの主要な既知の装置タイプが存在する。販売地点に通常見出されるディスプレイスタンドの第1のタイプは、典型的には平坦なもしくは凸状のプレートの形態の本質的に水平な表面を有しており、それぞれリップスティックケースの基部を取り込むように設計された、表面に形成された複数の凹所を有している。凹所は通常ケースの基部の断面に程度の差はあれ対応する断面を有しており、凹所の深さは約1センチ程度である。

【0004】この第1のタイプのディスプレイスタンドには幾つかの主要な欠点がある：リップスティックケースの基部が凹所に係止されていないので、ディスプレイ

スタンドが少しでもがたつくと、ケースが外れることがよくある。すると、スティックが取り付けられているケースから緩んでしまい、だめになって、ディスプレイ又はメークアップの TESTING 用には使用できなくなる。また、このようなディスプレイスタンドでは、ディスプレイのための製品は販売地点に設置することができるだけである。それが他の場所で設置された場合には展示される製品は輸送の間に抜け落ちてしまうことになる。その上、このようにして展示されたそのようなケースの盗難はよくある。

【0005】他の既知のタイプでは、ディスプレイスタンドは、しばしば水平に又は垂直に配設され、複数のリップスティックケースが配置される多数の開口した円形孔を有するパネルを有しており、これらのケースからは保護キャップが取り除かれている。この種のディスプレイスタンドには次の欠点がある：上で検討した第1のタイプと同様に、任意のリップスティックとディスプレイスタンドの間が係止されていないので、スタンドが少しでもがたつくと、ケースが落下してだめになることがよくある。展示される物品に対してこのタイプの取り付け手段が与えられると、物品は水平なスタンドに展示することができるだけか、又はせいぜい垂直に配置できるのみである。従ってディスプレイの選択肢が制約される。また、前のタイプの場合と同様に、製品は販売地点に設置することができるだけである。支持体のディスプレイ側とは反対側に、展示される各物品に専用の個々の区画がないことは、リップスティックのスティック部を回して戻さないでも製品を所定位置に戻すことができることを意味している。よって、微量の製品が、リップスティックのスティック部が挿入される開口部の回りに頻繁に見られる。

【0006】最後に、このようなシステムは、ほんの短い間のディスプレイ後にそのようなスティック部が乾燥してしまい、製品が硬化し、その表面に見栄えのしないひび割れが入るので、多量の揮発性溶媒を含むリップスティックを展示する場合には使用できない。特許出願FR 2648333号はプレートに形成された閉止基部を持つ複数の凹所を有する本質的に平坦なディスプレイ表面を形成するプレートからなるリップスティックケース用のディスプレイスタンドを開示している。凹所はそれぞれ一つのリップスティックケースの基部を取り込むように設計されている。ディスプレイ面と凹所は共に同じプレートから形成されている。この種のディスプレイスタンドでは、ディスプレイ面と凹所が共に同じプレートから形成されているので、販売されるリップスティックのキャップを凹所の形成のために使用できない。

【0007】本発明は、ある種の従来のディスプレイスタンドを参照して検討した問題の全て又は一部を解決することを目的とする。提供される物品が落下して損傷する恐れを有意に低減するディスプレイスタンドを提供す

ることが本発明の特定の目的である。化粧品のコレクションをディスプレイし、製品のディスプレイ期間にわたって満足できる状態で製品を保存するのに特に適したディスプレイスタンドを提供することが本発明の他の目的である。従来のディスプレイスタンドで得ることができないディスプレイの選択肢を与えるディスプレイスタンドを提供することが本発明の他の目的である。輸送される前に物品を支持体上に設置することができ、販売地点でセットアップできるディスプレイスタンドを提供することが本発明の更に他の目的である。

【0008】

【課題を解決するための手段】本発明は、物品、例えばリップスティックのコレクションのようなメークアップ製品をディスプレイする装置であって、支持体の一侧に延びるハウジングに連通する少なくとも一の透孔を含む支持体を具備し、該透孔がディスプレイの物品を収容するように設計された開口部で支持体のハウジングとは反対側において終端し、ハウジングが、支持体に取り外し可能に又は取り外し不能に取り付けられた付加部材により形成され、物品の対応する手段に係合する係止手段を有し、物品のハウジングへの反転可能な係止が可能とされる一方、物品の一部が支持体のハウジングとは反対側に出現する装置に関する。

【0009】本発明の意味において、「物品の反転可能な係止」とは、支持体がひっくり返されるか垂直状態を越えて傾動させられるときその自重でハウジングから離れないように係止されることを意味する。各物品に個々に専用の設けられたハウジングの使用により、製品を、特に揮発性溶媒を含む製品の場合に満足できる状態で保存することができる。各ハウジングとそれが収容する物品の間で用いられる係止装置は展示される製品のためのディスプレイオプションの数を増加させる。製品が落下し損傷するという恐れが顕著に低減される。更に、ハウジングは支持体に取り付けられた付加部材により形成されており、これは、販売用の製品に取り付けられたものと同じキャップが使用できることを特に意味する。従って、ディスプレイスタンドは非常に有利なコストで製造することができる。

【0010】支持体は平坦でもアーチ状の形状を有していてもよい。ハウジングを形成する付加部材は好適には、例えば接着接合又は透孔内への係合により透孔内に取り外し不能に取り付けられる。好適な形では、物品が、区画室の開口部を通して分配するための、例えば固形スティック状の製品を収容する区画室を有し、付加部材は開口部を取り外し可能に覆うことが可能なキャップにより形成されている。製品のキャップを使用してディスプレイスタンドのハウジングを形成することにより、展示される物品とハウジングの間の良好な嵌合が得られ、展示される物品とは独立にディスプレイ目的のために作られたハウジングの場合には必ずしもこうはいかな

い。特に、製品は適切に保存される。更に、製品専用のキャップがスタンドに取り外し不能に取り付けられる場合は、製品はキャップ無しには実際的に使用できないので、盗難の恐れが減少する。

【0011】本発明の興味深い側面では、区画室は基部内を、ある機構によって軸方向に移動可能で、製品が区画室内に本質的に含まれる第1の位置と製品が開口部を通して区画室から出現する第2の位置との間を移動可能であり、ハウジングの寸法は、区画室が第1の位置にあるときのみ物品を受け入れるような寸法になっている。好適な形では、係止手段と物品の対応する手段は、ハウジングに物品をひっくり返すことが可能なように係止するためにスナップ係合により互いに係合するような構造とされている。係止手段は好ましくはハウジングの開口部の近傍に形成された溝（又はビード部）からなり、区画室とその駆動機構が軸方向に移動可能である物品の基部に設けられた対応するビード部（又は溝）に係合するように設計されている。

【0012】本発明の特に好適な一実施態様では、支持体は、複数の物品が展示できる複数のハウジングと対応した複数の透孔を有している。また好適には、ハウジングを形成する各付加部材は、透明な材料から製作される。同様に、支持体は好適には透明な材料から形成される。これにより、使用者は支持体を通して又はハウジングを通して製品の色彩をみることができ、反転可能な係止手段と物品の対応する手段は、好適には、製品がハウジング内に気密的に収容されるように設計されている。支持体には消費者が塗布テストを容易にできるように鏡を設けることが望ましい。本発明に係る装置は、リップスティックのコレクションのような化粧用物品を展示するのに特に好適である。本発明をより明瞭に説明するために、添付図面を参照して非限定的な実施例によって実施態様を以下に記述する。

【0013】

【発明の実施の形態】これらの図において、本発明に係るディスプレイスタンドは全体が番号1によって示されている。図1に示されたディスプレイスタンド1は本質的にはプラスチック製である。ディスプレイスタンド1はボード10と背面部3を有する。当該実施例では、ボード10が提供される製品のための支持体Sをなし、上面 S_1 と下面 S_2 を形成している。ボード10は水平に配置され、多数のリップスティックケースを取り込むように設計されている。ボード10は、もちろん、例えば垂直な又は傾斜角度の如何によらず傾斜した配置のような、異なった配置を持っていてもよい。

【0014】支持体Sは好適にはアクリルガラス製、特に透明なアクリルガラス製である。背面部3はほぼ垂直に配向した板部材であり、支持体から上方に向けて延びる部位3aを有している。この部位はメイクアップを消費者がテストできるように鏡4を有している。背面部の

他の部位3bは支持体Sから下方に延び、装置を真っ直ぐに起立させる装置が取り付けられている（簡単にするために図示していない）。あるいは、背面部3は例えば壁のような垂直な面（図示せず）に装置を取り付けるための締結装置を有していてもよい。

【0015】図1及び図2は、リップスティック製品Pを含む軸方向に移動可能な区画室Vが設けられた基部2を含むタイプの複数のリップスティック100を示している。基部2は支持体Sの上面 S_1 上に配設されており、スティックPの出現端が支持体Sの下方に吊り下げられている。基部2を支持体Sに取り付けるために、支持体には支持体を貫通する複数の透孔20が設けられている。透孔20の寸法は、各基部2の円筒部2bが対応する透孔に係合できるようなものである。基部上の肩部2aは透孔20の上縁部に当接し、基部2が支持体に挿入される度合いを制限している。

【0016】各透孔20の内部には提供される製品のキャップ8が取り付けられる。このようなキャップは円筒状の形状をなし、閉止端8aと開口端8bを有している。閉止端8aは最も底部にあり、開口端8bは透孔20の縁部20a（図2）と同じ高さに位置している。キャップ8は透明なプラスチック材料、例えばポリスチレン、ポリカーボネート、ポリアクリレート等々からなる。好適には、キャップの高さは、スティックPの出現部分が、リップスティックが区画室V内に大きく格納されたときキャップの底部8aに触れることができないようなものである。

【0017】図2はリップスティックのコレクション100がどのようにして支持体S上に設けられるかを詳細に示している。この図は、下面 S_2 の下側の透孔20内に例えば接着接合もしくは係合により取り付けられたキャップ8を示しており、その透孔20は支持体Sを貫通している。キャップの開口端8bの近傍には、環状溝34がキャップの内側に設けられている。この環状溝は基部2上の環状ビード部32に係合している。ビード／溝構造が対応するハウジング8に基部2を一時的に取り付ける手段と製品をシールする手段の双方となっている。

【0018】外側の形状が任意の形状とできる基部の内部には、製品を含む軸方向に移動可能な区画室Vが配設されている。基部は底部6により閉塞されている。基部の内部には、基部2の開口縁部から短い距離だけ出現する自由縁部を持つ円筒状スリーブ5が設けられている。出現部分30は半径方向に弾性変形可能であり、環状ビード部32を有している。よって、スナップ締結手段によって、基部2はキャップ8上に保持され、これが支持体Sに取り外し不能に気密的に取り付けられている。従って、支持体Sに多数のリップスティックを前もって装着することができ、スティックPが外れたり汚されたりする危険を伴わないで、販売地点まで「使用できる状態」で運ぶことができる。

【0019】基部の底部6には、機構Mの下端B内に圧入されて嵌合される直径を有する、通常のリップスティックの円筒状の形状の内部中空軸7が設けられている。基部の内部に中空軸によってこのようにしてリップスティック機構を取り付けることは一般的であり、例えば仏国特許出願公開第2575374号に記載されている。該機構は、下端Bに対して回転可能な円筒状ジャケット部36を有している。下端が基部2に対して固定されているので、使用者は、基部を静止させて保ちながらジャケット部36を回すことにより、スティックPの位置をスティックPの格納位置と伸展位置の間で調節することができる。

【0020】キャップ8は支持体に取り外し不能に組み込まれているので、製品Pは適切な保護キャップなしに現実的な有用性がないことから、リップスティックの盗難の恐れが小さい。本発明の他の利点は、支持体Sに設けられたキャップを販売用の製品に取り付けられるものと同じキャップとすることができることである。これは、ディスプレイスタンドを非常に有利なコストで製造することができることを意味している。その上、本発明

によれば、消費者の目の上の頭上に支持体を位置させることができる。これは、ディスプレイ装置の配置の新しい可能性を切り開く。従って、消費者は製品に直接向かい合う。そして所望の製品を保持するケースを選択しテストリングすることができる。

【0021】上述した実施態様は当然ながら決して発明を限定するものではなく、本発明の範囲を逸脱しない限りこの実施態様に如何なる所望の変更でも加えることができる。

【図面の簡単な説明】

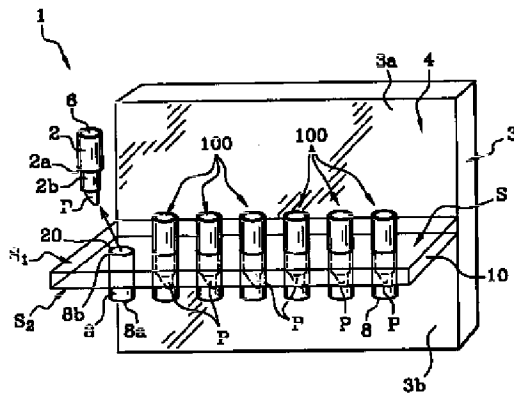
【図1】 本発明に係るディスプレイスタンドの斜視図である。

【図2】 図1のディスプレイスタンドを貫通する拡大部分縦断面図である。

【符号の説明】

8	ハウジング
20	透孔
32	係止手段
100	物品
S	支持体

【図1】



【図2】

